

GISを効果的に活用しています

鳥獣被害の状況等を地図にし、そこから集落ぐるみの対策を考える時にも役立ちます。

地図を活用した集落ぐるみのニホンザル対策

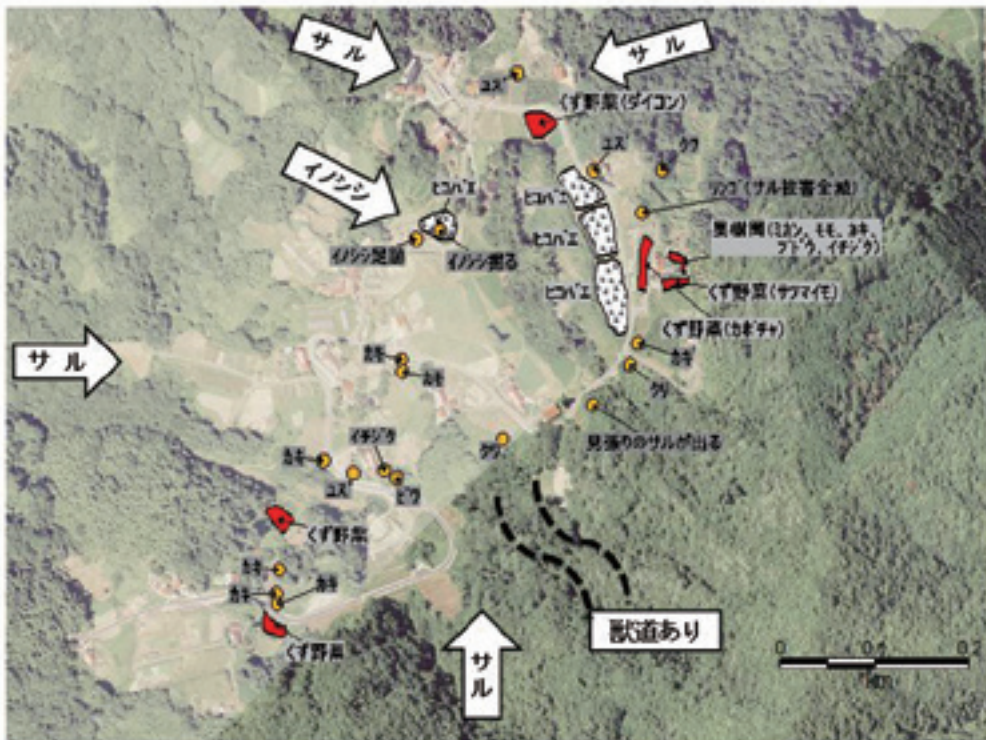
集落点検マップによって、誘因物の存在などが明らかになります。集落のみなさんがやるべきこと、行政がやるべきことが明確になって、対策へのステップアップにつながっていきます。

1. 多くの住民と行政担当者が一緒に集落内を歩いて、被害の発生場所や集落内の放棄作物の位置などを地図化します。
2. 集落を歩き、気がついたことを地図に書いてもらいます。(例：生ごみ、くず野菜が捨ててある場所)



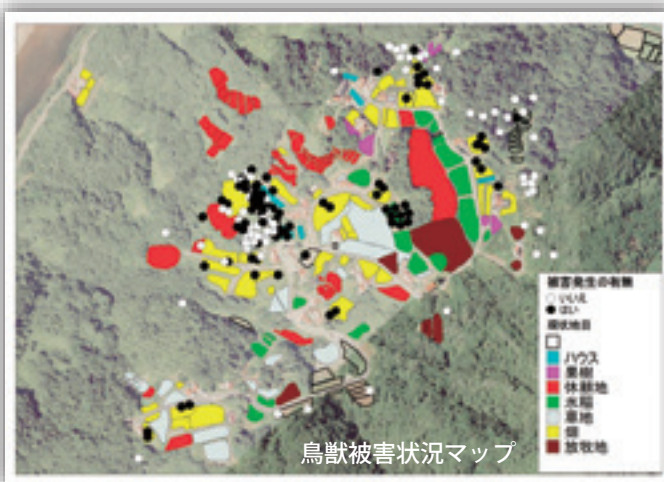
3. 完成

集落点検マップ



—作成：鳥獣対策科—

お問い合わせ
担当：澤田 TEL (0854) 76-3818



農地一筆マップ

土地利用を考える

農地一筆マップとは？

ほ場一筆単位で情報を集約し視覚的に見せることで、誰もがわかりやすい土地利用計画を策定することができます。さらに、各自のニーズに合った使い方もできるツールです。

★こんなことに困っていませんか？

- ☆ ほ場の数が多く情報管理が大変！
- ☆ 情報をみんなで共有したい！
- ☆ 情報が変わるたび地図を更新しなければ・・・
- ☆ 提出書類に地図をつけることが多くなったなあ



農地一筆マップで解決するかも？

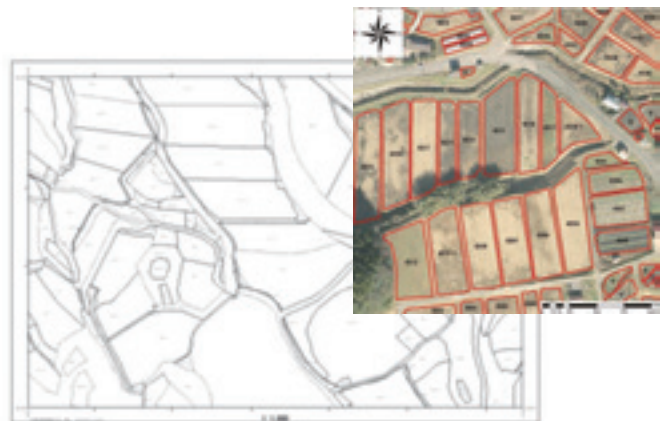


一筆マップのつくりかた

① 必要な情報を用意（ほ場図、農地情報）

- ・ 農地情報は、細目書などを活用できます。

農地番号	地番	台帳面積	農地所有者	水田の内容	水稲品種	保の内容
1	29-3	1243	J	水稲	コシヒカリ	
2	30-3	3343	Q	水稲	コシヒカリ	
3	33-1	528	F	水稲	コシヒカリ	
4	33-2	1826	F	水稲	コシヒカリ	
5	35-1	2379	F	水稲	コシヒカリ	
6	37	1365	F	水稲	コシヒカリ	
7	38-1	907	E	水稲	コシヒカリ	
8	38-2	566	E	水稲	コシヒカリ	
9	41-1	1731	E	水稲	コシヒカリ	
10	42-1	1792	E	水稲	コシヒカリ	
11	43-1	440	E	転作		きつねいも
12	45-4	698	E	転作		スイートコーン



② 各データを作成（または依頼）する

- ・ ほ場図が無い場合、航空写真を基に作成します。
使用GISソフト「地図太郎」（東京カートグラフィック(株)）



③ 農道、水路、施設等のデータも同様に作成

- ・ 農道や水路は、区分がわかるように。



④ 農地IDなど、地図データ、情報データに共通番号をつける

・整数のみOK。枝番や文字は付けることができません。



農地番号	地番	台帳面積	農地所有者	水田の内容	水稲品種	畑の内容
1	19-3	1243	J	水稲	コシヒカリ	
2	10-3	3343	G	水稲	コシヒカリ	
3	33-1	528	F	水稲	コシヒカリ	
4	33-2	1826	F	水稲	コシヒカリ	
5	35-1	2379	F	水稲	コシヒカリ	
6	37	1345	F	水稲	コシヒカリ	
7	38-1	907	E	水稲	コシヒカリ	
8	38-2	566	E	水稲	コシヒカリ	
9	41-1	1721	E	水稲	コシヒカリ	
10	42-1	1782	E	水稲	コシヒカリ	
11	43-1	440	E	畑作		さつまいも
12	45-4	698	E	畑作		スイートコーン

⑤ データの確認修正

・ほ場の形状などを紙ベースで確認します。

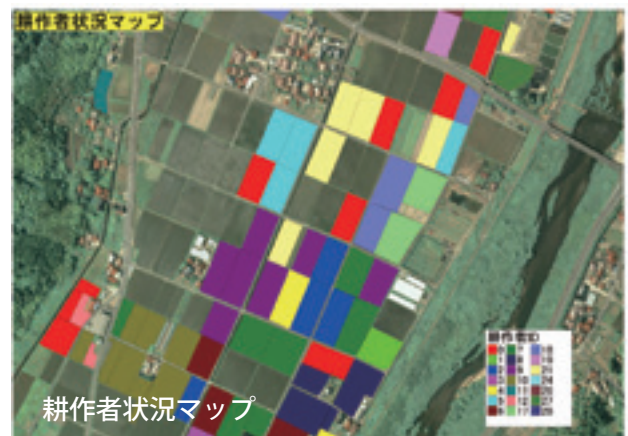
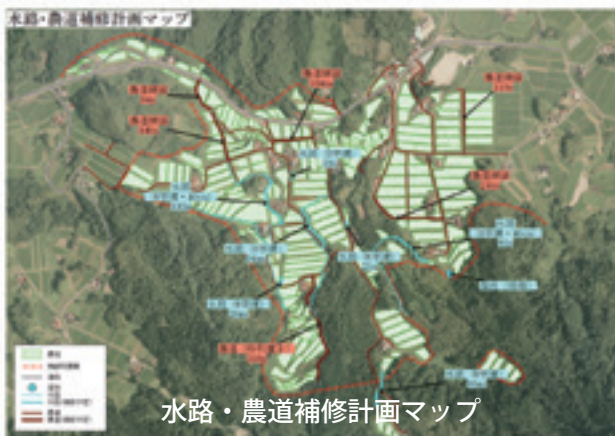


⑥ 操作説明を受け、使用

・お披露目をかねて、みんなで情報共有。



地図をつくる



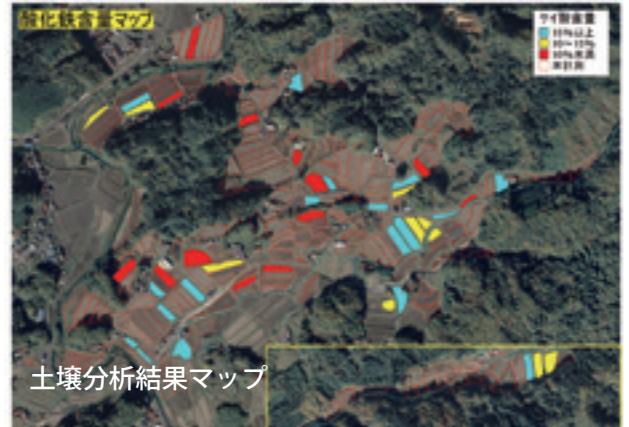
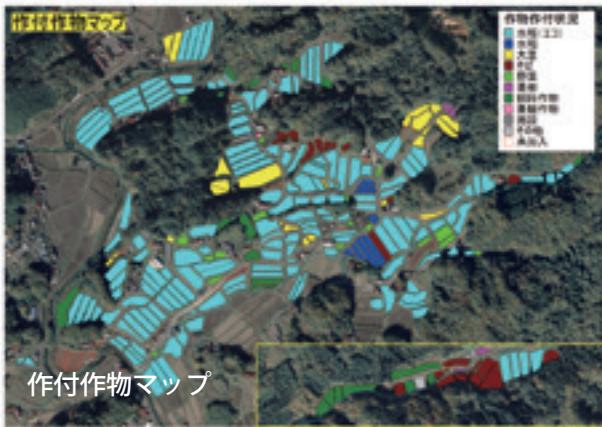
多面的機能支払交付金をはじめとする各交付金の申請時に添付する地図の作成や、人・農地プランを作成する時に地図を活用するとわかりやすいプラン作成が行えます。

農地一筆マップ

土地利用を考える

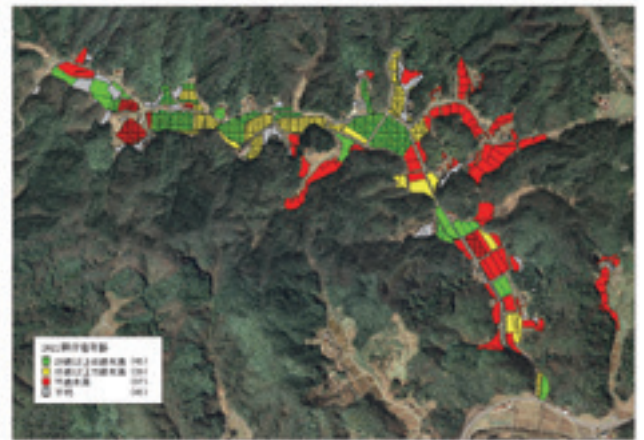
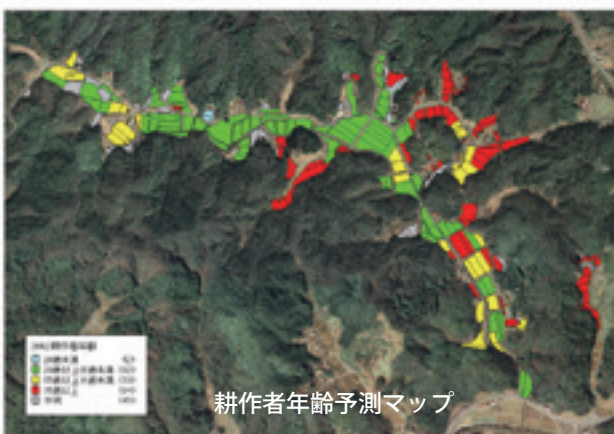
地図を使う

共同防除など地域で実施する共同作業において、作付作物マップを作成しておくことで、情報確認が容易になり効率的な作業実施が可能となります。また、土壌分析結果を入力しておくことで、効果的な施肥を行うこともできます。



地図から考える

集落営農等の組織化を図るうえで、地域内の合意形成を図ることが大切です。農地管理の現状把握だけでなく、耕作年齢などの将来予測状況を地図にすることで、誰もが現状についてわかりやすくなるため、合意形成がスムーズになることがあります。



情報を使う

農地一筆マップの情報を使って、中山間地域等直接支払制度の書類作成や集落営農法人における配当金額の計算などができる事務支援ツールなどにも使えます。

